

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名	講読演習Ⅰ					学年	1
講師名	専任教員	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標							
・AIスマートアグリ学科の学生として、新しい学び方のスタイルを身につける ・学科・クラス内の情報を共有し、自主的に学科・クラス運営ができるようになる							
講 義 内 容	1	情報共有・連絡事項、本校・本学科の施設について(ルール、使い方)					
	2	情報共有・連絡事項、本校・本学科の施設について(ルール、使い方)					
	3	情報共有・連絡事項、本校・本学科の施設について(ルール、使い方)					
	4	情報共有・連絡事項、本校・本学科の施設について(ルール、使い方)					
	5	情報共有・連絡事項、プレゼン方法について					
	6	情報共有・連絡事項、プレゼン方法について					
	7	情報共有・連絡事項、プレゼン方法について					
	8	情報共有・連絡事項、プレゼン方法について					
	9	情報共有・連絡事項、プレゼン方法について					
	10	情報共有・連絡事項、プレゼン方法について					
	11	情報共有・連絡事項、グループワークについて					
	12	情報共有・連絡事項、グループワークについて					
	13	情報共有・連絡事項、グループワークについて					
	14	情報共有・連絡事項、グループワークについて					
	15	情報共有・連絡事項、グループワークについて					
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
評価方法		出席 70% + 授業参加度 30%					
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター					
備考							

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		講読演習Ⅱ					学年	1
講師名		専任教員	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標								
・社会人としてのマナーや立ち居振る舞いを身につける ・学科・クラス内の情報を共有し、自主的に学科・クラス運営ができるようになる								
講 義 内 容	1	情報共有・連絡事項、外部イベント準備						
	2	情報共有・連絡事項、外部イベント準備						
	3	情報共有・連絡事項、外部イベント準備						
	4	情報共有・連絡事項、外部イベント準備						
	5	情報共有・連絡事項、栽培成果資料作成						
	6	情報共有・連絡事項、栽培成果資料作成						
	7	情報共有・連絡事項、栽培成果資料作成						
	8	情報共有・連絡事項、栽培成果資料作成						
	9	情報共有・連絡事項、栽培成果資料作成						
	10	情報共有・連絡事項、栽培成果資料作成						
	11	情報共有・連絡事項、次年度実験圃場の使用方法と栽培種目選定						
	12	情報共有・連絡事項、次年度実験圃場の使用方法と栽培種目選定						
	13	情報共有・連絡事項、次年度実験圃場の使用方法と栽培種目選定						
	14	情報共有・連絡事項、次年度実験圃場の使用方法と栽培種目選定						
	15	情報共有・連絡事項、次年度実験圃場の使用方法と栽培種目選定						
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
評価方法		出席 70% ＋ 授業参加度 30%						
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名	講読演習Ⅲ					学年	2
講師名	専任教員	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標 ・社会人としてのマナーや立ち居振る舞いを身につける ・学科・クラス内の情報を共有し、自主的に学科・クラス運営を行う ・学生生活の半ばに入るので、卒業後の進路を決め、それに向けて準備を始める							
講 義 内 容	1	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた意識づけ(就活の流れ、ルールなど)					
	2	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた意識づけ(就活の流れ、ルールなど)					
	3	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた意識づけ(就活の流れ、ルールなど)					
	4	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた意識づけ(就活の流れ、ルールなど)					
	5	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた意識づけ(就活の流れ、ルールなど)					
	6	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた意識づけ(就活の流れ、ルールなど)					
	7	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた意識づけ(就活の流れ、ルールなど)					
	8	情報共有・連絡事項、就職試験対策(SPI・CAB)					
	9	情報共有・連絡事項、就職試験対策(SPI・CAB)					
	10	情報共有・連絡事項、就職試験対策(SPI・CAB)					
	11	情報共有・連絡事項、就職試験対策(SPI・CAB)					
	12	情報共有・連絡事項、就職試験対策(SPI・CAB)					
	13	情報共有・連絡事項、就職試験対策(SPI・CAB)					
	14	情報共有・連絡事項、就職試験対策(SPI・CAB)					
	15	情報共有・連絡事項、就職試験対策(SPI・CAB)					
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
評価方法		出席 70% + 授業参加度 30%					
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター					
備考							

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名	講読演習Ⅳ					学年	2
講師名	専任教員	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標 ・AIスマートアグリ学科の学生として、新しい学び方のスタイルを身につける ・学科・クラス内の情報を共有し、自主的に学科・クラス運営ができるようになる							
講 義 内 容	1	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた履歴書の書き方（フォーマット、自己分析、企業研究 など）					
	2	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた履歴書の書き方（フォーマット、自己分析、企業研究 など）					
	3	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた履歴書の書き方（フォーマット、自己分析、企業研究 など）					
	4	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた履歴書の書き方（フォーマット、自己分析、企業研究 など）					
	5	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた履歴書の書き方（フォーマット、自己分析、企業研究 など）					
	6	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた履歴書の書き方（フォーマット、自己分析、企業研究 など）					
	7	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた履歴書の書き方（フォーマット、自己分析、企業研究 など）					
	8	情報共有・連絡事項、就職活動に向けた履歴書の書き方（フォーマット、自己分析、企業研究 など）					
	9	情報共有・連絡事項、履歴書の完成、企業説明会への参加指導					
	10	情報共有・連絡事項、履歴書の完成、企業説明会への参加指導					
	11	情報共有・連絡事項、履歴書の完成、企業説明会への参加指導					
	12	情報共有・連絡事項、履歴書の完成、企業説明会への参加指導					
	13	情報共有・連絡事項、履歴書の完成、企業説明会への参加指導					
	14	情報共有・連絡事項、履歴書の完成、企業説明会への参加指導					
	15	情報共有・連絡事項、履歴書の完成、企業説明会への参加指導					
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
評価方法		出席 70% ＋ 授業参加度 30%					
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター					
備考							

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		講読演習Ⅴ					学年	3
講師名		専任教員	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標								
卒業後の希望進路に応じて、一人ひとりが積極的に動けるようになる 学科・クラス内の情報を共有し、自主的に学科・クラス運営を行う								
講 義 内 容	1	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	2	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	3	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	4	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	5	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	6	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	7	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	8	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	9	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	10	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	11	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	12	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	13	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	14	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	15	情報共有・連絡事項、求人情報の共有、個別対応						
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
評価方法		出席 70% + 授業参加度 30%						
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		講読演習Ⅵ				学年	3	
講師名		専任教員	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標								
卒業後の生活・社会人になるための準備をする 学科・クラス内の情報を共有し、自主的に学科・クラス運営を行う								
講 義 内 容	1	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「企業に勤めるとは」						
	2	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「企業に勤めるとは」						
	3	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「企業に勤めるとは」						
	4	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「企業に勤めるとは」						
	5	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「企業に勤めるとは」						
	6	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「チームの中で働くとは」						
	7	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「チームの中で働くとは」						
	8	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「チームの中で働くとは」						
	9	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「チームの中で働くとは」						
	10	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「チームの中で働くとは」						
	11	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「チームの中で成長するには」						
	12	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「チームの中で成長するには」						
	13	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「チームの中で成長するには」						
	14	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「チームの中で成長するには」						
	15	情報共有・連絡事項、新社会人の基礎力「チームの中で成長するには」						
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
評価方法		出席 70% ＋ 授業参加度 30%						
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		導入教育/How to study					学年	1
講師名		工藤 有希	時間数	60	単位数	2	コマ数	30
授業概要、到達目標								
1.一般的な接遇マナーを理解・習得し、就職試験や実務で活用できるようにする 2.正しい言葉遣いや敬語を学び、コミュニケーションを促進するとができるようになる 3.常日頃から一社会人としてふるまえるよう実践する								
講 義 内 容	1	第一印象の重要性						
	2	身だしなみの整え方						
	3	姿勢とあいさつ,お辞儀						
	4	入退室,イスのマナー						
	5	正しいと言葉遣いと敬語表現(1)						
	6	正しいと言葉遣いと敬語表現(2)						
	7	電話対応のマナー(1)						
	8	電話対応のマナー(2)						
	9	アポイントの取り方と訪問のマナー						
	10	来客対応のマナー						
	11	ビジネス文書						
	12	メール,FAX,手紙のマナー						
	13	社交儀礼(1)						
	14	社交儀礼(2)						
	15	Office365の使い方とルール(1) Teams						
	16	Office365の使い方とルール(2) Teams						
	17	Office365の使い方とルール(3) Teams						
	18	Office365の使い方とルール(4) Teams						
	19	Office365の使い方とルール(5) OneDrive						
	20	Office365の使い方とルール(6) OneDrive						
	21	Office365の使い方とルール(7) Forms						
	22	Office365の使い方とルール(8) Forms						
	23	Office365の使い方とルール(9) Outlook						
	24	Office365の使い方とルール(10) Outlook						
	25	Office365の使い方とルール(11) SharePoint						
	26	Office365の使い方とルール(12) SharePoint						
	27	グループワークの実践						
	28	グループワークの実践						
	29	グループワークの実践						
	30	グループワークの実践						
評価方法		平常点として出席率と授業態度、これに加え定期試験による点数の合算による評価						
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		科学の基礎				学年	1	
講師名		大谷 理恵	時間数	60	単位数	4	コマ数	30
授業概要、到達目標								
農業のために必要な化学の基礎を学ぶ 食品を構成する化学物質を学ぶ								
講 義 内 容	1	化学と農業 植物の必須元素と原子の性質						
	2	土壌分析の説明 圃場で土の採取、風乾						
	3	土壌のpHとECの測定						
	4	土壌分析装置による肥料成分の分析						
	5	%とモル濃度の計算1						
	6	%とモル濃度の計算2						
	7	実験器具の取り扱い						
	8	溶液の作成						
	9	微生物の基礎						
	10	滅菌器具の準備						
	11	培地の作成						
	12	身の回りの微生物						
	13	植物組織培養の基礎						
	14	培地の作成						
	15	実体顕微鏡の取り扱い						
	16	アスパラガスの側芽培養						
	17	酸と塩基						
	18	中和滴定(日本酒の酸度測定)						
	19	イオン化傾向と酸化還元						
	20	酸化還元滴定(ビタミンCの測定)						
	21	有機化学の基礎						
	22	果物の芳香成分の合成						
	23	有機分析						
	24	有機化合物の分離						
	25	生体物質の化学 糖						
	26	光学顕微鏡の取り扱い:でんぷんの観察						
	27	生体物質の化学 脂質						
	28	米の分析(新米・古米の判定、とうせい度)						
	29	生体物質の化学 タンパク質						
	30	小麦粉のグルテンの分析						

評価方法		平常点として出席率と授業態度、これに加え定期試験による点数の合算による評価					
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター					
備考							

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		科学の基礎演習					学年	1	
講師名		大谷 理恵		時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標									
毒物劇物取扱者試験に関する基礎化学について学ぶ 農薬の取り扱いに必要な化学、特に有機化学について学ぶ									
講 義 内 容	1	はじめに 物質の三態							
	2	純物質と混合物 原子 同位体 同素体、単体と化合物							
	3	電子殻と電子配置 元素の周期表							
	4	分子式と組成式、イオン							
	5	化学結合							
	6	モル 気体 化学の基本法則							
	7	%とモル濃度の計算							
	8	化学反応式							
	9	イオン化傾向 酸化還元反応							
	10	有機化学:炭素の化学							
	11	有機化学:炭素の電子構造と結合							
	12	有機化学:脂肪族化合物							
	13	有機化学:芳香族化合物							
	14	有機化学:官能基とその性質							
	15	有機化学:有機化合物の反応							

評価方法		平常点として出席率と授業態度、これに加え定期試験による点数の合算による評価							
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター							
備考									

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		植物と作物				学年	1
講師名		時間数	30	単位数	2	コマ数	15
授業概要、到達目標							
作物と雑草を考察し							
①作物/植物への理解を深める							
②自ら調べ、考察し、討論することを通して独自の考えを導く方法を身に付ける							
講義内容	1	作物の「科」を考察する					
	2	植物の情報伝達について理解を深める					
	3	雑草と作物を定義する					
	4	雑草と作物を特性をふまえて、強さを考える					
	5	domesticateされた作物の特性を考える					
	6	雑草の生存戦略を考察する					
	7	「種の起源」「利己的な遺伝子」「働かないアリに意義がある」を読み解く					
	8	多様性の重要性を考察する					
	9	植物と動物の機能・システム・構造を比較する					
	10	植物の生き残り戦略「種子のばら蒔き方」を考える					
	11	植物ホルモンの機能を考える					
	12	植物の生育条件を考察する					
	13	品種改良の方法を考える					
	14	植物の雑学を講義する					
	15	植物の進化とコミュニケーション方法を考察する					
評価方法		出席率・受講態度・実技					
評価基準	GPA評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。				単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。				単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。				単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。				単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター					
備考							

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		IT基礎/office				学年	1	
講師名		太田 直子	時間数	60	単位数	4	コマ数	30
授業概要、到達目標								
・一般的なIT用語およびビジネス用語を理解し説明できるようになる。 ・マイクロソフトofficeを使いこなすことができるようになる。								
講 義 内 容	1	ワードについて 基本的な入力						
	2	コピーと移動・オートコレクト・日付の挿入						
	3	段落書式(行間・インデント・スタイル)						
	4	テンプレート・ファイのインポート						
	5	文書内の移動 文書の書式設定						
	6	マクロの記録と実行 印刷と保存の設定						
	7	表の作成 表の変更						
	8	リストの作成と変更						
	9	文末脚注・脚注・引用文献の作成 図表番号の作成						
	10	文書パーツの挿入 図形の挿入						
	11	Excelの基本概要						
	12	ワークシートとブックの書式						
	13	ツールバーのユーザ設定 ウィンドウの表示設定 印刷設定						
	14	ワークシートやブックの作成と管理						
	15	セルやセル範囲の作成						
	16	書式コピー・条件付き書式・アウトラインの作成						
	17	復習問題 テーブルの作成						
	18	テーブルへの変換と編集・集計機能・抽出、並べ替え機能						
	19	四則演算・割引の計算・絶対参照・構成比率の求め方・関数						
	20	比較演算子を使った条件のたて方・ワイルドカード・文字列関数						
	21	パワーポイントの概要						
	22	スライドの作成、プレースホルダの編集、マスターの編集						
	23	プレゼンテーションの作成と管理						
	24	図形やスライドの挿入と書式設定						
	25	テキスト・表・グラフの挿入と書式設定、SmartArtの挿入						
	26	スライドコンテンツの作成						
	27	画面切り替え機能、アニメーション機能						
	28	プレゼンテーションの保護						
	29	まとめ						
	30	まとめ						

評価方法		平常点として出席率と授業態度、これに加え定期試験による点数の合算による評価					
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター					
備考							

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		画像/動画プロセッシング				学年	1	
講師名		PR STORE	時間数	60	単位数	2	コマ数	30
授業概要、到達目標								
・SNS発信に必要な写真や動画の撮影方法、加工、編集方法について学ぶ								
・SNS発信でのリテラシーについて知り、常に考える								
・発信の材料になる写真・動画がないかを考え、日頃から撮影する習慣をつける								
講 義 内 容	1	オリエンテーション、ビジネスとしてのSNSの目的・ターゲット						
	2	スマホ撮影実習						
	3	プロフィール・ブランディング、ITリテラシー						
	4	スマホ撮影実習、Instagram操作実習						
	5	Canva/画像編集アプリを使ったフィード投稿作成						
	6	スマホ撮影実習、Instagram操作実習						
	7	ECサイト調査						
	8	ECサイト調査						
	9	Instagram発見タブ、場所について						
	10	Instagram操作実習						
	11	リール動画を作る						
	12	リール動画を投稿する						
	13	Youtubeチャンネル設計						
	14	Youtubeチャンネル作成、ショート動画投稿						
	15	Youtube仕組みについて						
	16	Youtube設定操作実習						
	17	動画の企画・構成について						
	18	参考動画を探す						
	19	スマホ撮影実習、Instagram操作実習						
	20	Instagram操作実習、いいね回り						
	21	Capcutのテンプレート動画作成						
	22	Capcutのテンプレート動画作成						
	23	Capcutのテンプレート動画作成						
	24	Capcutのテンプレート動画作成						
	25	CanvaでのInstagramデザイン作成						
	26	CanvaでのInstagramデザイン作成						
	27	MEO対策について						
	28	MEO対策について						
	29	後期授業の目標設定						
	30	Youtubeチャンネルの種類知識						

評価方法		出席率・受講態度・実技					
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター					
備考							

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		農業基礎 I				学年	2	
講師名		大谷 理恵	時間数	15	単位数	1	コマ数	8
授業概要、到達目標								
農業等に含まれる毒物や劇物に関する化学の基礎を学ぶ								
講 義 内 容	1	農薬とは 農薬取締法と毒物劇物取締法について						
	2	基礎化学 物質の三態 単体と混合物 原子						
	3	基礎化学 電子 周期表 化学結合						
	4	基礎化学 モルとアボガドロ数						
	5	基礎化学 気体 化学の基本法則						
	6	基礎化学 濃度計算 モル及び%						
	7	基礎化学 酸と塩基 中和 酸化						
	8	基礎化学 有機化学						
評価方法		平常点として出席率と授業態度、これに加え定期試験による点数の合算による評価						
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		農業基礎Ⅱ				学年	2	
講師名		岡崎 正昭	時間数	30	単位数	2	コマ数	15
授業概要、到達目標								
・農業の知識や技術水準を客観的に評価することを目的とする。 ・農業の基礎、農業機械・施設、作物、野菜、下記、果樹について栽培系を中心に学ぶ。 ・栽培系農業技術検定取得。								
講 義 内 容	1	栽培環境、栽培植物の種類と作物品種の選択						
	2	作付体系、耕地の改良、栽培作業						
	3	農業用具、施肥、病害虫						
	4	雑草、有害生物防除、気象災害						
	5	園芸基礎用語、作物イネ						
	6	トウモロコシ、大豆、ジャガイモ、サツマイモ						
	7	野菜トマト、キュウリ、ハクサイ						
	8	レタス、キャベツ、ホウレンソウ、大根、ナス、苺、スイカ						
	9	花卉の種類、花卉の基礎用語と基礎技術、キク						
	10	果樹の種類と品種、果樹の分類と栽培技術						
	11	家畜と飼育、鶏の飼育、豚の品種と飼育、乳牛の品種と飼育、肉牛の品種と飼育						
	12	農業機械トラクタ、耕耘・整地用機械、田植え及び収穫調製用機械、工具類						
	13	園芸施設基礎・施設園芸用機械装置、農畜産物加工の意義、農畜産物製造基礎						
	14	農業経営 農業の動向、農業経営と情報、農業経営の組織と運営、農業経営診断と農業僕						
	15	農業経営と流通のしくみ、農業経営と政治・経済・社会環境、農業のくらし						

評価方法		平常点として出席率と授業態度、これに加え定期試験による点数の合算による評価					
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター					
備考							

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		販売演習					学年	1
講師名		PR STORE	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標								
・販売方法とSNSの活用方法について深く知る ・動画や配信をつかった販売方法について企画する								
講 義 内 容	1	Instagramのミッション、エンゲージメントについて						
	2	Youtubeをやる目的、Youtube仕組み						
	3	Youtubeショート投稿、ハッシュタグ、おすすめに載るタイミング						
	4	参考動画から絵コンテを作る方法(料理動画編)						
	5	横長動画の編集、担当分け						
	6	Canvaでサムネイル作成、概要欄の文章作成						
	7	Chat GPTで台本を作る						
	8	台本を元にショート動画制作						
	9	動画・Webマーケティング基礎・ビジネスマインド						
	10	横長動画の編集、概要欄のテキスト作成、サムネイル作成						
	11	横長動画の編集、概要欄のテキスト作成、サムネイル作成						
	12	横長動画の編集、概要欄のテキスト作成、サムネイル作成						
	13	横長動画の編集、概要欄のテキスト作成、サムネイル作成						
	14	Youtube動画アップロード						
	15	インスタライブ・振り返り						

評価方法		出席率・受講態度・実技						
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		農業応用(化学・特裁等)				学年	2	
講師名		大谷 理恵	時間数	30	単位数	2	コマ数	15
授業概要、到達目標								
毒劇物の取り扱いと法規制について必要な知識を習得する。								
講 義 内 容	1	毒物劇物取締法の解説1						
	2	毒物劇物取締法の解説2						
	3	毒物及び劇物 除外規定と貯蔵						
	4	毒物及び劇物 廃棄と用途						
	5	毒物及び劇物 毒性						
	6	毒物及び劇物 性状						
	7	毒物及び劇物 鑑別法						
	8	毒物及び劇物 漏洩時の処理						
	9	問題演習1						
	10	問題演習2						
	11	問題演習3						
	12	問題演習4						
	13	問題演習5						
	14	問題演習6						
	15	問題演習7						

評価方法		平常点として出席率と授業態度、これに加え定期試験による点数の合算による評価					
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター					
備考							

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		ドローン技術基礎Ⅰ					学年	1
講師名		北日本スカイテック	時間数	60	単位数	2	コマ数	30
授業概要、到達目標								
・ドローンやセンシングに関する基礎的な事項と実用例を知る。 ・操作や操縦の体験、現場見学を通してその活用を考える。 ・発表や意見交換を通して考えを深める。 ・生産者の声を聞き、より現場に近い感覚を身につける。								
講 義 内 容	1	無人航空機の歴史						
	2	空撮用ドローンの紹介						
	3	産業用ドローンの紹介						
	4	その他のドローンの紹介						
	5	ドローンを飛ばすときのルール						
	6	ドローンを飛ばすための準備について						
	7	請負防除の歴史						
	8	ディスカッション						
	9	水上ドローン(ボート)について						
	10	ディスカッション						
	11	操縦体験						
	12	島田農場の取り組みの紹介						
	13	島田農場の見学						
	14	データ確認						
	15	産業用マルチローターYMR-08の歴史						
	16	産業用マルチローターP30の説明						
	17	デモフライト						
	18	ディスカッション						
	19	ダウンウォッシュの実験①						
	20	ダウンウォッシュの実験②						
	21	画像解析ソフト「いろは」について①						
	22	画像解析ソフト「いろは」について②						
	23	画像解析ソフト「いろは」について③						
	24	「いろは」解析用の写真撮影の準備						
	25	長沼町・三木田農場でのドローン見学①						
	26	長沼町・三木田農場でのドローン見学②						
	27	長沼町・三木田農場でのドローン撮影の見学①						
	28	長沼町・三木田農場でのドローン撮影の見学②						
	29	ディスカッション						
	30	ディスカッション						
評価方法		出席率・受講態度・実技						
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		ドローン技術基礎Ⅱ					学年	1
講師名		北日本スカイテック	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標								
・ドローンやセンシングに関する基礎的な事項と実用例を知る。 ・操作や操縦の体験、現場見学を通してその活用を考える。 ・発表や意見交換を通して考えを深める。 ・生産者の声を聞き、より現場に近い感覚を身につける。								
講 義 内 容	1	三木田農場の圃場の解析						
	2	ディスカッション						
	3	稲刈り適期診断・米の等級について						
	4	島田農場の稲刈りの見学						
	5	ディスカッション						
	6	シミュレーター/ドローンサッカー						
	7	マルチローター購入者のお話						
	8	生産者のお話し①						
	9	生産者のお話し②						
	10	生産者のお話し③						
	11	ディスカッション						
	12	ディスカッション						
	13	ディスカッション						
	14	ディスカッション						
	15	総まとめ						

評価方法		出席率・受講態度・実技						
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

<AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス>

科目名		ドローン技術実習				学年	2	
講師名	北日本スカイテック		時間数	90	単位数	3	コマ数	45
授業概要、到達目標								
・ドローンやセンシングに関する事項と実用例を知る。 ・操作や操縦の体験、現場見学を通してその活用を考える。 ・発表や意見交換を通して考えを深める。 ・生産者の声を聞き、より現場に近い感覚を身につける。								
講 義 内 容	1	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(1)						
	2	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(2)						
	3	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(3)						
	4	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(4)						
	5	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(5)						
	6	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(6)						
	7	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(7)						
	8	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(8)						
	9	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(9)						
	10	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(10)						
	11	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(11)						
	12	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(12)						
	13	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(13)						
	14	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(14)						
	15	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(15)						
	16	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(16)						
	17	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(17)						
	18	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(18)						
	19	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(19)						
	20	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(20)						
	21	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(21)						
	22	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(22)						
	23	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(23)						
	24	DPA ドローン操縦士回転翼3級講習(24)						
	25	ドローンを飛ばすための準備について						
	26	請負防除の歴史						
	27	ディスカッション						
	28	水上ドローン(ボート)について						
	29	ディスカッション						
	30	操縦体験						
	31	島田農場の取り組みの紹介						
	32	島田農場の見学						
	33	データ確認						
	34	産業用マルチローターYMR-08の歴史						
	35	産業用マルチローターP30の説明						
	36	デモフライト						
	37	ディスカッション						
	38	ダウンウォッシュの実験①						
	39	ダウンウォッシュの実験②						
	40	長沼町・三木田農場でのドローン見学①						
	41	長沼町・三木田農場でのドローン見学②						
	42	長沼町・三木田農場でのドローン撮影の見学①						
	43	長沼町・三木田農場でのドローン撮影の見学②						
	44	ディスカッション						
	45	ディスカッション						
評価方法		出席、授業参加姿勢、実技						
評価基準	新GPA	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		センシング技術実習					学年	2
講師名		北日本スカイテック	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標								
・ドローンやセンシングに関する事項と実用例を知る。 ・操作や操縦の体験、現場見学を通してその活用を考える。 ・発表や意見交換を通して考えを深める。 ・生産者の声を聞き、より現場に近い感覚を身につける。								
講 義 内 容	1	三木田農場の圃場の解析						
	2	ディスカッション						
	3	稲刈り適期診断・米の等級について						
	4	島田農場の稲刈りの見学						
	5	ディスカッション						
	6	シミュレーター/ドローンサッカー						
	7	マルチローター購入者のお話						
	8	生産者のお話し①						
	9	生産者のお話し②						
	10	生産者のお話し③						
	11	ディスカッション						
	12	ディスカッション						
	13	ディスカッション						
	14	ディスカッション						
	15	総まとめ						

評価方法		出席率・受講態度・実技						
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		SAコンサルティング					学年	2
講師名		小林 伸行	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標								
スマート農業分野において現在不足とされている導入技術の選別方法を説明の上、特に環境負荷軽減に向けて必要とされる可変散布、現地生育状況の効率的確認方法に必須である画像解析の手法について実技も含めて説明を行う。								
講 義 内 容	1	ガイダンス：農家収益向上に資する技術とは						
	2	農家収益試算の方法：作物別生産費を事例に						
	3	可変散布に必要な技術と手法：衛星リモートセンシングの活用方法						
	4	衛星画像の入手方法：無償利用可能な衛星の種別と入手方法						
	5	衛星画像解析方法1：衛星画像のNDVI変換方法						
	6	NDVI画像の利用シーン及び同画像の利用方法						
	7	生育不良箇所の判断及び抽出方法						
	8	衛星画像解析方法2：NDVI画像の分類(教師なし分類)						
	9	衛星画像解析方法2：NDVI画像の分類(教師つき分類)実技						
	10	衛星画像解析方法3：NDVI画像の分類(教師つき分類)						
	11	衛星画像解析方法3：NDVI画像の分類(教師つき分類)実技						
	12	植生変化箇所の抽出方法						
	13	衛星画像解析4：植生変化抽出実技						
	14	衛星画像解析4：植生変化抽出実技						
	15	振り返り						

評価方法		平常点として出席率と授業態度、これに加え定期試験による点数の合算による評価	
評価基準	G P A 評価	A(90点以上)：教科目標を高い水準で達成している。	単位認定
		B(80～89点)：教科目標達成において優れている。	単位認定
		C(70～79点)：教科目標において一定の水準に達している。	単位認定
		D(60～69点)：教科目標において最低限の水準に達している。	単位認定
		F(59点以下または不合格)：教科目標を達成することができなかった。	単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター	
備考			

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		スマート農業機械演習					学年	1
講師名		サングリン太陽園	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標								
ロボットトラクターを主な題材として、GPS・GNSS等の位置情報サービスの仕組みやそれを搭載した農業機器の利用などについて学ぶ。また、それら自動化された農業機械の歴史を知り、これからの展望などを考えるきっかけとする。								
講 義 内 容	1	農業機械概論(1)						
	2	農業機械概論(2)						
	3	ロボットトラクターの歴史(1)						
	4	ロボットトラクターの歴史(2)						
	5	GPS・GNSSの仕組み(1)						
	6	GPS・GNSSの仕組み(2)						
	7	農業機器のロボット化・自動化のこれから(1)						
	8	農業機器のロボット化・自動化のこれから(2)						
	9	トラクター、ロボットトラクターの試乗、操作方法(1)						
	10	トラクター、ロボットトラクターの試乗、操作方法(2)						
	11	トラクター、ロボットトラクターの試乗、操作方法(3)						
	12	トラクター、ロボットトラクターの試乗、操作方法(4)						
	13	トラクター、ロボットトラクターの試乗、操作方法(5)						
	14	まとめ(1)						
	15	まとめ(2)						

評価方法		出席率・受講態度・実技						
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		栽培技術実習Ⅰ				学年	1	
講師名	サン格林太陽園		時間数	120	単位数	4	コマ数	60
授業概要、到達目標								
・施肥設計の重要性を知る。 ・品種の違いを知る。 ・西の里の圃場で作物を栽培し、栽培管理の基礎を身につける ・圃場や作物データの記録とまとめを行い、多様な着眼点を身につける。								
講 義 内 容	1	オリエンテーション						
	2	農業の必要性と安全性						
	3	現在のスマート農業、アグリノートの準備						
	4	世界の農業、日本の農業、北海道農業の現状						
	5-6	アグリノート						
	7-8	殺菌剤・殺虫剤・除草剤・展着剤						
	9	肥料・施肥設計						
	10-13	施肥・播種・定植						
	14-16	にんじん①・だいこん発芽勢						
	17-19	田植え						
	20	アグリノート						
	21-22	間引き・播種・定植						
	23-24	にんじん②発芽勢						
	25-28	GAP・特裁						
	29-30	にんじん②間引き						
	31-32	だいこん収穫						
	33-35	だいこん収量調査						
36-60	学校の実験圃場での栽培							
評価方法		出席率・受講態度・実技						
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		栽培技術実習Ⅱ					学年	1
講師名		サングリン太陽園	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標								
・施肥設計の重要性を知る。 ・品種の違いを知る。 ・西の里の圃場で作物を栽培し、栽培管理の基礎を身につける ・圃場や作物データの記録とまとめを行い、多様な着眼点を身につける。								
講 義 内 容	1	ほうれんそう播種						
	2	ほうれんそう発芽勢、たまねぎ根切り						
	3	ほうれんそう間引き						
	4	収穫した作物の確認						
	5	にんじん収穫、収量調査						
	6	たまねぎ収穫、収量調査						
	7	かぼちゃ収穫						
	8	ほうれん草収穫・収量調査						
	9	ハロウィンかぼちゃ加工						
	10	学校の圃場での栽培と収穫						
	11	ディスカッション						
	12	ディスカッション						
	13	アグリノート						
	14	アグリノート						
	15	総まとめ						

評価方法		出席率・受講態度・実技						
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		栽培技術実習Ⅲ				学年	2	
講師名	サングリン太陽園		時間数	120	単位数	4	コマ数	60
授業概要、到達目標								
・施肥設計の重要性を知る。 ・品種の違いを知る。 ・西の里の圃場で作物を栽培し、栽培管理の基礎を身につける ・圃場や作物データの記録とまとめを行い、多様な着眼点を身につける。								
講 義 内 容	1	オリエンテーション						
	2	農業の必要性と安全性						
	3	現在のスマート農業、アグリノートの準備						
	4	世界の農業、日本の農業、北海道農業の現状						
	5-6	ビニルハウス設営						
	7-8	殺菌剤・殺虫剤・除草剤・展着剤						
	9	肥料・施肥設計						
	10-13	施肥・播種・定植						
	14-16	にんじん①・だいこん発芽勢						
	17-19	田植え						
	20	アグリノート						
	21-22	間引き・播種・定植						
	23-24	にんじん②発芽勢						
	25-28	GAP・特裁						
	29-30	にんじん②間引き						
	31-32	だいこん収穫						
	33-35	だいこん収量調査						
36-60	学校の実験圃場での栽培							
評価方法		出席率・受講態度・実技						
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		栽培技術実習Ⅳ				学年		2
講師名		サングリン太陽園	時間数	60	単位数	2	コマ数	30
授業概要、到達目標								
・施肥設計の重要性を知る。 ・品種の違いを知る。 ・西の里の圃場で作物を栽培し、栽培管理の基礎を身につける ・圃場や作物データの記録とまとめを行い、多様な着眼点を身につける。								
講 義 内 容	1, 2	ほうれんそう播種						
	3, 4	ほうれんそう発芽勢、たまねぎ根切り						
	5, 6	ほうれんそう間引き						
	7, 8	収穫した作物の確認						
	9、10	にんじん収穫、収量調査						
	11、12	たまねぎ収穫、収量調査						
	13、14	かぼちゃ収穫						
	15、16	ほうれん草収穫・収量調査						
	17、18	ハロウィンかぼちゃ加工						
	19、20	学校の圃場での栽培と収穫						
	21、22	ディスカッション						
	23、24	ディスカッション						
25、26	アグリノート							
27、28	アグリノート							
29、30	総まとめ							
評価方法		出席率・受講態度・実技						
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		栽培技術実習Ⅴ				学年		3
講師名		サン格林太陽園	時間数	90	単位数	3	コマ数	45
授業概要、到達目標								
これまで学んだことを生かし、自分で作物を栽培・収穫できるようになる								
講 義 内 容		オリエンテーション						
		栽培品種の選定						
		栽培の実際(後期に続く)						
評価方法		出席率・受講態度・実技						
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		栽培技術実習Ⅵ				学年		3
講師名		サン格林太陽園	時間数	90	単位数	3	コマ数	45
授業概要、到達目標								
これまで学んだことを生かし、自分で作物を栽培・収穫できるようになる								
講 義 内 容		栽培の実際(前期から引き続き)						
		収穫						
		まとめ						
評価方法		出席率・受講態度・実技						
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		食品加工実習 I					学年	1	
講師名		越野 友貴子		時間数	60	単位数	2	コマ数	30
授業概要、到達目標									
・調理の基礎技術を習得する ・野菜等の農作物を材料に、どのように付加価値を与えていくかを考える									
講 義 内 容	1, 2	食品開発の流れ							
	3, 4	マーケティングと企画							
	5, 6	試作							
	7, 8	試作							
	9、10	中間発表（プレゼンテーション）							
	11、12	試作							
	13、14	販売							
	15、16	売上報告、まとめ							
	17、18	試作							
	19、20	販売							
	21、22	売上報告、まとめ							
	23、24	試作							
	25、26	試作							
27、28	販売								
29、30	売上報告、まとめ								
評価方法		出席率・受講態度・実技							
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター							
備考									

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		食品加工実習Ⅱ					学年	2	
講師名		越野 友貴子		時間数	60	単位数	2	コマ数	30
授業概要、到達目標									
・野菜等の農作物を材料に、「売れる」商品を作製し、販売を目指す ・蒸留、凍結乾燥、高圧・高温滅菌(レトルト)など、様々な技術を食品加工に応用できるようになる									
講 義 内 容	1, 2	食品開発の流れ							
	3, 4	マーケティングと企画							
	5, 6	試作							
	7, 8	試作							
	9、10	中間発表（プレゼンテーション）							
	11、12	試作							
	13、14	販売							
	15、16	売上報告、まとめ							
	17、18	試作							
	19、20	販売							
	21、22	売上報告、まとめ							
	23、24	試作							
	25、26	試作							
	27、28	販売							
29、30	売上報告、まとめ								
評価方法		出席率・受講態度・実技							
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター							
備考									

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		6次産業（経営・流通・販売）				学年	1
講師名	田所 かおり	時間数	90	単位数	3	コマ数	45
授業概要、到達目標 ・6次化の仕組みについて理解する。 ・6次化に必要なアイデア、周辺知識を習得する。 ・マーケティングができるようになる。							
講 義 内 容	1	6次産業化とは					
	2	6次産業化事例リサーチ					
	3	6次産業化事例発表					
	4	マーケティングとは					
	5	移動＋売場見学					
	6	売場見学（DAIMARU、どさんこプラザ、きたキッチン、三越）					
	7	マーケティング（商品について分析する）					
	8	SWOT、4P4C、ペルソナ					
	9	SWOT、4P4C、ペルソナ					
	10	売場見学で購入した商品の4P4C、ペルソナ発表					
	11	ブランディング、商標					
	12	ブランディング、商標					
	13	生産者、道の駅、直売所等の見学					
	14	生産者、道の駅、直売所等の見学					
	15	生産者、道の駅、直売所等の見学					
	16	見学のレポート発表					
	17	食品表示、営業許可、HACCP、OEM					
	18	食品表示、営業許可、HACCP、OEM					
	19	商品コンセプト1					
	20	実習の準備					
	21	実習の準備					
	22	商品コンセプト2					
	23	販売（POP、チラシ、展示会）					
	24	販売（POP、チラシ、展示会）					
	25	実習					
	26	実習					
	27	実習					
	28	商品コンセプト3					
	29	パッケージ、ネーミング、商品ストーリー					
	30	コスト、補助金					
	31	発表準備					
	32	発表準備					
	33	発表準備					
	34	発表準備					
	35	発表					
	36	実習					
	37	実習					
	38	実習					
	39	発表準備					
	40	実習					
	41	実習					
	42	実習					
	43	発表準備					
	44	まとめ					
	45	まとめ					

評価方法		出席率・受講態度・実技	
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター	
備考			

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		醸造演習				学年	1	
講師名		大谷 理恵	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標								
日本酒及びワインの醸造を行う アルコールの生成メカニズムを学ぶ 日本酒及びワインの分析方法を学ぶ								
講 義 内 容	1	ワインの基礎						
	2	白ワインの仕込み 選果、除梗						
	3	白ワインの仕込み 搾汁、発酵						
	4	赤ワインの仕込み 選果、除梗						
	5	赤ワインの仕込み 破碎、発酵						
	6	白ワイン及び赤ワインの瓶詰						
	7	白ワイン及び赤ワインの分析						
	8	日本酒について						
	9	酒米の分析						
	10	初添						
	11	仲添						
	12	留添						
	13	モニタリング						
	14	上槽						
	15	分析						

評価方法		出席率・受講態度・実技					
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター					
備考							

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名	スマートアグリ					学年	1
講師名	小林 伸行	時間数	30	単位数	2	コマ数	15
授業概要、到達目標 スマート農業技術全般について説明を行い、各技術における留意点と効果について明らかにする。							
講 義 内 容	1	ガイダンス(スマート農業全般について)					
	2	GNSSとは:GNSS衛星とこれを農業分野で利用する方法及び留意点					
	3	自動操舵とは:自動操舵を利用効果及び留意点					
	4	車両ロボット及び安全センサー:自動運転ロボットの内容及それを利用可能にするセンサ類について					
	5	遠隔監視ロボット農機及び通信技術:自動運転ロボットの遠隔監視の効果と必要な通信環境について					
	6	ISOBUS、マシンビジョン:作業機との連携に必要な国際規格について					
	7	水管理システム:WATARSを題材とした水田の水管理システムの内容及その効果について					
	8	クラウド型データベース及び気象情報の利用:気象情報の利用における仕組みとその利用方法について					
	9	衛星リモートセンシング:リモートセンシングとは					
	10	衛星リモートセンシング:リモートセンシング情報を農業分野で利用するための解析方法、特にNDVIについて					
	11	可変施肥技術:可変施肥によりどのような効果があるのか、可変施肥を行うにはどのような情報が必要かについて					
	12	ドローンの利用:スポット散布(農薬、肥料)の内容及必要な資格について					
	13	営農管理システム:KSASを例として、栽培管理システムの内容及その利用方法について					
	14	スマート農業技術を利用した農家収益の変化及びそれぞれの技術の収益向上効果について					
	15	講義振り返り					

評価方法		平常点として出席率と授業態度、これに加え定期試験による点数の合算による評価	
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター	
備考			

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		スマートアグリキャンプ					学年	1
講師名		専任教員	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標								
・北海道立農業大学校にて、農業を実践するにあたって必要な基礎的な事柄を学ぶ ・農業の先進地域を見学し、進んだ農業技術に触れる								
講 義 内 容		オリエンテーション						
		農業機械の講義と実習						
		水稻栽培技術						
		農業経営						
		農業大学校の施設見学						
		先進農家の見学						
評価方法		出席、授業参加姿勢、実技						
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		海外研修				学年	2	
講師名		専任教員	時間数	60	単位数	2	コマ数	30
授業概要、到達目標								
・農地面積が限られたシンガポールで、最新技術を使って野菜生産を行っている企業を見学する								
・農作物を加工・販売している企業を見学する								
・日本語を学ぶ現地の学生とブラザー＆シスタープログラムを介して交流し、国際的な感性を磨く								
講義内容		オリエンテーション						
		シンガポールについて知る(調査)						
		見学先企業・農園の調査						
		研修						
		在校生への報告会						
評価方法		出席、授業参加姿勢、実技						
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		進級研究Ⅰ				学年	2	
講師名		連携企業・専任教員	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標								
栽培、スマート農業、農産物加工、新商品開発、販売など、これまで学んできたことをベースに、自分が興味を持ったテーマを設定し研究する。								
講義内容		オリエンテーション						
		テーマ決め						
		マニュアル作り						
		予備実験						
		実験						
評価方法		出席、授業参加姿勢、実技						
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		進級研究Ⅱ				学年	2	
講師名		連携企業・専任教員	時間数	240	単位数	8	コマ数	120
授業概要、到達目標								
前期から引き続き、栽培、スマート農業、農産物加工、新商品開発、販売など、これまで学んできたことをベースに、自分が興味を持ったテーマを設定し研究する。								
講義内容		マニュアル作り						
		予備実験						
		実験						
		まとめ						
		プレゼンテーション						
評価方法		出席、授業参加姿勢、実技						
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		卒業研究Ⅰ				学年	3	
講師名		連携企業・専任教員	時間数	330	単位数	11	コマ数	165
授業概要、到達目標								
栽培、スマート農業、農産物加工、新商品開発、販売など、これまで学んできたことをベースに、自分が興味を持ったテーマを設定し研究する。								
講義内容		オリエンテーション						
		テーマ決め						
		マニュアル作り						
		予備実験						
		実験						
評価方法		出席、授業参加姿勢、実技						
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		卒業研究Ⅱ					学年	3	
講師名		連携企業・専任教員		時間数	330	単位数	11	コマ数	165
授業概要、到達目標									
前期から引き続き、栽培、スマート農業、農産物加工、新商品開発、販売など、これまで学んできたことをベースに、自分が興味を持ったテーマを設定し研究する。									
講 義 内 容		マニュアル作り							
		予備実験							
		実験							
		まとめ							
		プレゼンテーション							
評価方法		出席、授業参加姿勢、実技							
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。						単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。						単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。						単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。						単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。						単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター							
備考									

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		インターンシップⅠ				学年	3	
講師名		連携企業	時間数	330	単位数	11	コマ数	165
授業概要、到達目標								
自分の将来を見据え、卒業後に活躍したい分野の企業・農場などに中・長期間通い、その仕事を実践しつつ自分らしい働き方や社会人としての身の処し方などを身に付ける。								
講 義 内 容		オリエンテーション						
		インターンシップ						
		定期的な報告と振り返り						
評価方法		出席、授業参加姿勢、実技						
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								

＜AIスマートアグリ学科・スマート農業ビジネス学科 シラバス＞

科目名		インターンシップⅡ				学年	3	
講師名		連携企業	時間数	330	単位数	11	コマ数	165
授業概要、到達目標								
自分の将来を見据え、卒業後に活躍したい分野の企業・農場などに中・長期間通い、その仕事を実践しつつ自分らしい働き方や社会人としての身の処し方などを身に付ける。								
講 義 内 容		インターンシップ						
		定期的な報告と振り返り						
		プレゼンテーション						
評価方法		出席、授業参加姿勢、実技						
評 価 基 準	G P A 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。					単位認定	
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。					単位認定	
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。					単位認定	
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。					単位認定	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。					単位不認定	
使用教材		プリント PC テレビモニター						
備考								